

議第46号 契約の締結について

1 業務名

呉市市民センター及び学校教育施設等照明設備LED化ESCO事業

2 業務場所

呉市内

3 業務目的

省エネルギー改修に掛かる経費を改修後の光熱費の削減分で賄うESCO事業により、呉市が管理する市民センター、まちづくりセンター、小学校、中学校、義務教育学校及び高等学校（以下「市民センター及び学校教育施設等」といいます。）の照明設備（以下「照明設備」といいます。）のLED化を行うことで、経費の削減及び環境に配慮した公共施設の省エネルギー化を実施するものです。

4 主な業務内容

照明設備のLED化等に係る次に掲げる業務

- (1) 照明設備のLED化
- (2) 照明設備管理台帳の整備及びデータ管理
- (3) 照明設備の維持管理
- (4) 省エネルギー効果の検証

5 契約期間

契約の締結の日から令和25年3月31日まで

6 提案の上限額

1,500,000,000円

7 契約金額

1,477,985,300円

令和8年度

照明設備のLED化

577,000,000円

令和9年度

照明設備のLED化

866,335,300円

令和10年度から令和24年度まで

ESCOサービス料

34,650,000円

8 照明設備のLED化の概要

市民センター及び学校教育施設等のうち、「呉市公共施設に関する個別施設計画」の対応方針が、建替えや廃止予定となっている施設などを除く89施設、

約40,000灯の既設照明設備について、令和9年度までにLED化工事を行います。

使用するLED灯具の主な仕様は、次のとおりです。

- (1) 市民センター及びまちづくりセンターについては、既設照明設備と同等以上の照度を確保すること。
- (2) 学校教育施設については、学校環境衛生マニュアル（平成30年度改訂版）に適合する製品を確保すること。
- (3) ランプ交換等の既設照明器具の部分的なLED化ではなく、照明器具の設備ごと交換すること。
- (4) 電光源（LED）寿命40,000時間以上の製品であること。

9 LED化による光熱費の削減効果

現在、市民センター及び学校教育施設等の光熱費として、令和6年度実績で年間約4億4,600万円を支出していますが、LED化を行うことで年間約22パーセントの約1億円が削減できる見込みです。

ESCOサービス期間の15年間で、約15億円の削減効果を見込んでおり、省エネルギー化により環境保全と循環型社会の構築を推進していきます。